

8.6 日影

8.6.1 調査事項

調査事項は、表 8.6-1 に示すとおりである。

表8.6-1 調査事項

区分	調査事項
予測した事項	<ul style="list-style-type: none"> 日影が生じることによる影響に特に配慮すべき施設等における日影となる時刻、時間数等の日影の状況の変化の程度 冬至日における日影の範囲、日影となる時刻、時間数等の日影の状況の変化の程度 日照障害が生じる又は改善する住宅戸数及び既存植物
予測条件の状況	<ul style="list-style-type: none"> 計画建築物の状況(位置、形状、高さ等)
ミティゲーションの実施状況	<ul style="list-style-type: none"> 計画地北側への日影の影響を低減するため、計画建築物は北側の敷地境界から一定の距離をセットバックする。 計画建築物を 15,000 席引き渡しモードから 5,000 席レガシーモードに縮小することで計画地周辺への日影の影響を低減する。 辰巳の森海浜公園内の日影が及ぶ範囲にある樹木については、日影の状況をフォローアップ調査で確認する。

8.6.2 調査地域

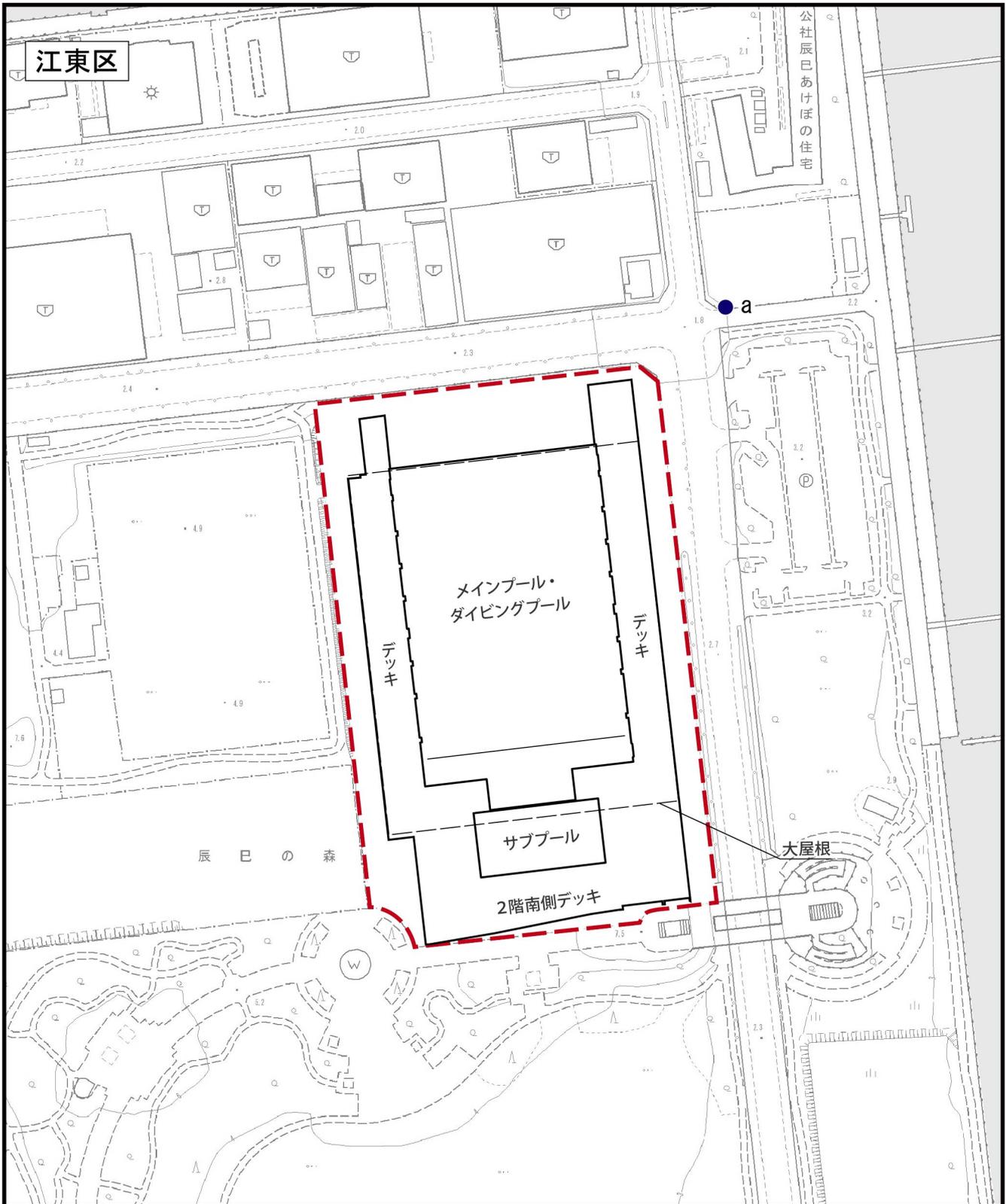
調査地域は、計画地及びその周辺とした。

8.6.3 調査手法

調査手法は、表 8.6-2 に示すとおりである。

表8.6-2 調査手法

調査事項	日影が生じることによる影響に特に配慮すべき施設等における日影となる時刻、時間数等の日影の状況の変化の程度	冬至日における日影の範囲、日影となる時刻、時間数等の日影の状況の変化の程度	日照障害が生じる又は改善する住宅戸数及び既存植物
調査時点	計画建物完成後の 2019 年 12 月とした。		
調査期間	予測した事項	計画建物完成後の 2019 年 12 月とした。	
	予測条件の状況	計画建物完成後の 2019 年 12 月とした。	
	ミティゲーションの実施状況	計画建物完成後の 2019 年 12 月とした。	
調査地点	予測した事項	予測地点と同様の 1 地点(図 8.6-1 に示す地点 a)とした。	計画地及びその周辺とした。
	予測条件の状況	計画地及びその周辺とした。	
	ミティゲーションの実施状況	計画地及びその周辺とした。	
調査手法	予測した事項	現地調査(写真撮影)及び評価書の予測結果と比較する方法とした。	
	予測条件の状況	現地調査(写真撮影)及び関連資料の整理による方法とした。	
	ミティゲーションの実施状況	現地調査(写真撮影)及び関連資料の整理による方法とした。	



凡例

 計画地

 日影調査地点 (a)



Scale 1:2,500



図 8.6-1 日影調査地点

8.6.4 調査結果

(1) 調査結果の内容

1) 予測した事項

ア. 日影が生じることによる影響に特に配慮すべき施設等における日影となる時刻、時間数等の日影の状況の変化の程度

調査結果は、写真 8.6-1 に示すとおりである。地点 a においては、冬至日に約 2 時間 30 分間、計画建築物による日影時間が増加する。

イ. 冬至日における日影の範囲、日影となる時刻、時間数等の日影の状況の変化の程度

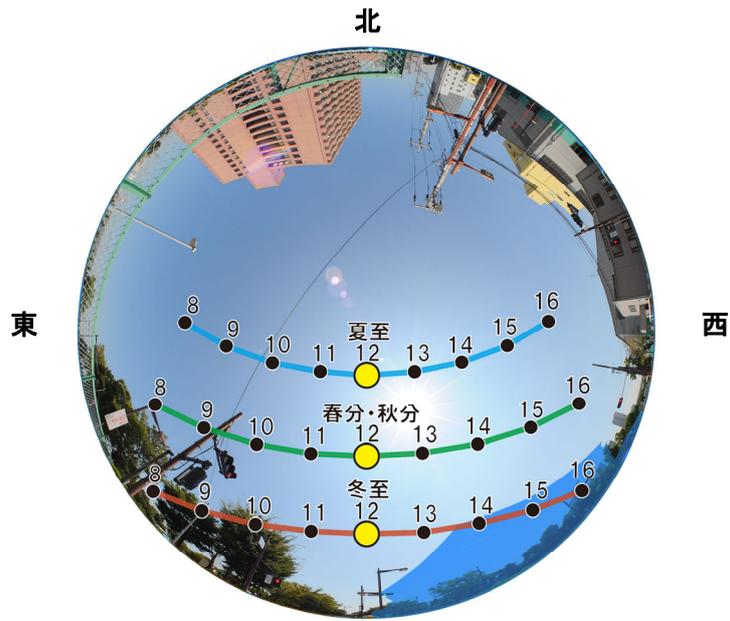
冬至日の平均地盤面から 4m の高さにおける大会時の計画建築物による時刻別日影図は、図 8.6-2(1)及び(2)に示すとおりである。8時から16時の時間帯で日影が及ぶ範囲は、計画地の北西側約 190m から、北東側約 200m に及ぶ範囲であった。

また、冬至日の等時間日影図は、図 8.6-3(1)及び(2)に示すとおりである。計画建築物のある日影規制地域では 2.5 時間あるいは 4 時間以上の日影は生じず、また、計画地北側の日影規制地域においても 3 時間あるいは 5 時間以上の日影は生じない。

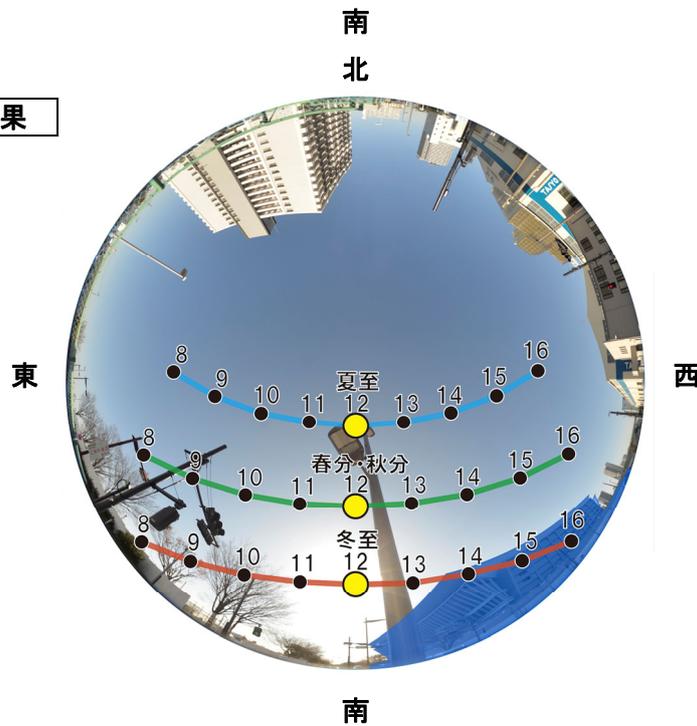
ウ. 日照障害が生じる又は改善する住宅戸数及び既存植物

計画建築物が出現することにより、計画建築物の西北西から東北東の一部に日影が生じ、あけぼの住宅の一部では 1 時間未満の日影が生じる。また、計画地西側に隣接する辰巳の森海浜公園内のラグビー場のごく一部の芝に 2 時間半程度、計画地北側及び東側の特別区道江 470 号沿いの街路樹に一部 2 時間半から 5 時間程度の日影が生じる。

予測結果



フォローアップ調査結果

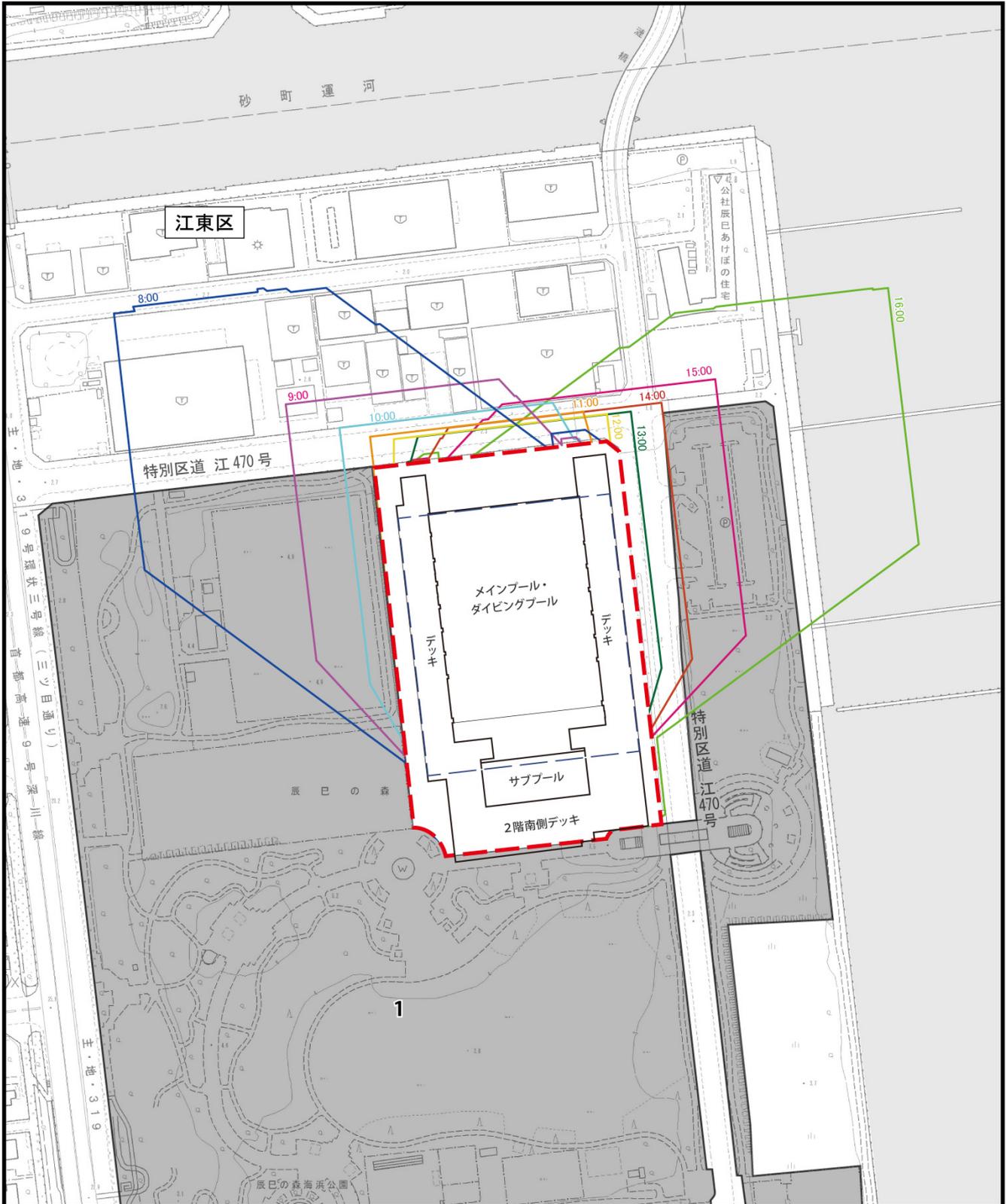


地点	時刻	8	9	10	11	12	13	14	15	16	日影の生じる時間	工事前からの変化量	
a	夏至日	予測結果										約0時間	-
		フォローアップ調査結果										約0時間	-
	春・秋分	予測結果										約0時間	-
		フォローアップ調査結果										約0時間	-
	冬至日	予測結果										約2時間30分	約2時間30分
		フォローアップ調査結果										約2時間30分	約2時間30分

■: 計画建築物による日影増加時間

予測結果：冬至日における8時から16時の現況の日影時間は、約0時間であり、大会開催前（15,000席引き渡しモード）の日影時間は、約2時間30分である。計画建築物による日影時間は、最大約2時間30分増加する。
 フォローアップ調査：計画建築物が予測どおりの位置に確認される。冬至日における計画建築物による日影時間は、最大約2時間30分増加する。

写真 8.6-1 天空写真「大会時」（東京都住宅供給公社辰巳あけぼの住宅・a地点）



凡例

計画地

日影の影響に特に
配慮すべき施設

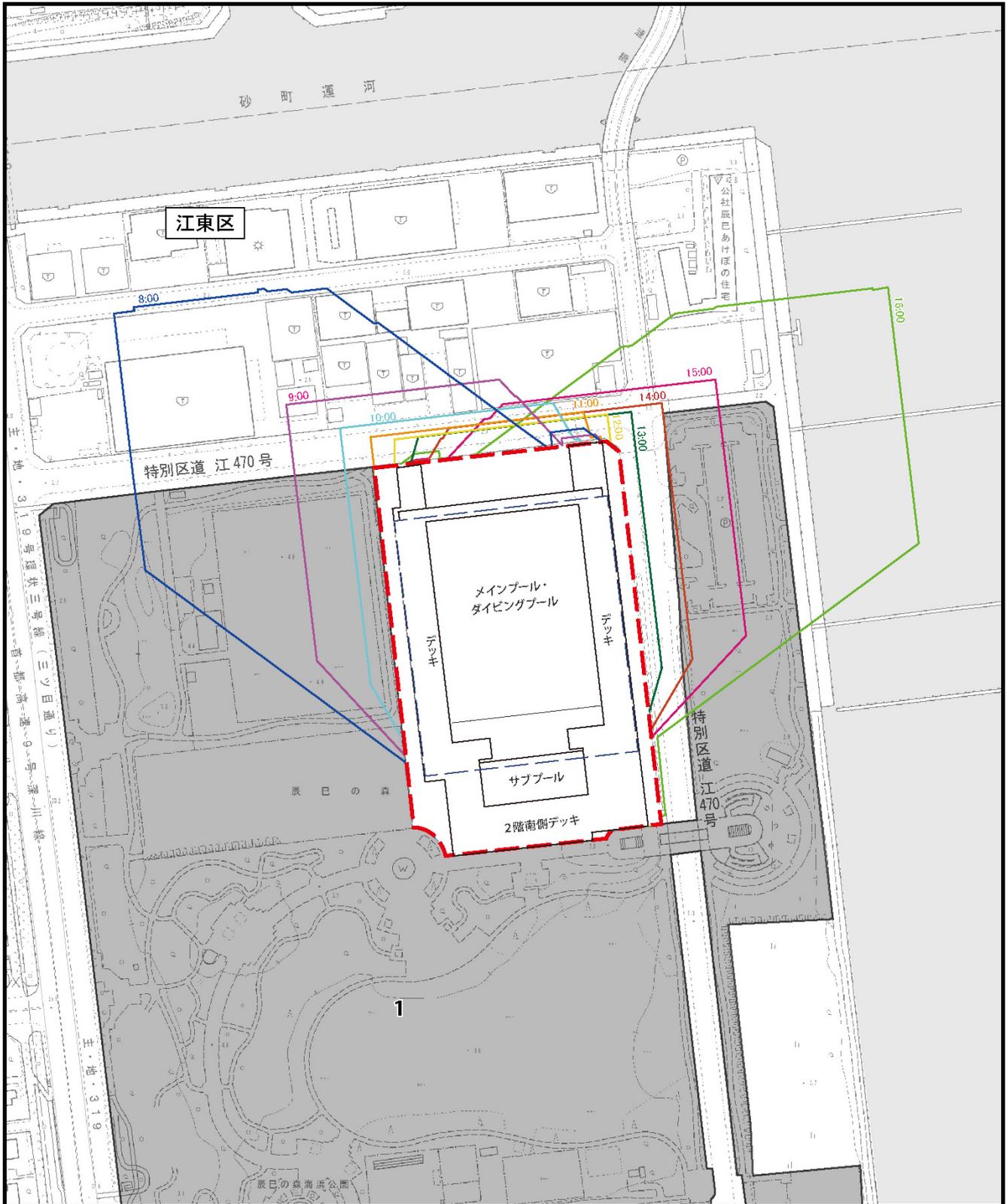
- 8:00の日影線
- 9:00の日影線
- 10:00の日影線
- 11:00の日影線
- 12:00の日影線
- 13:00の日影線
- 14:00の日影線
- 15:00の日影線
- 16:00の日影線



Scale 1:3,500

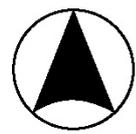
0 35 70 140m

図 8.6-2(1)
時刻別日影図予測結果(大会時)



凡例

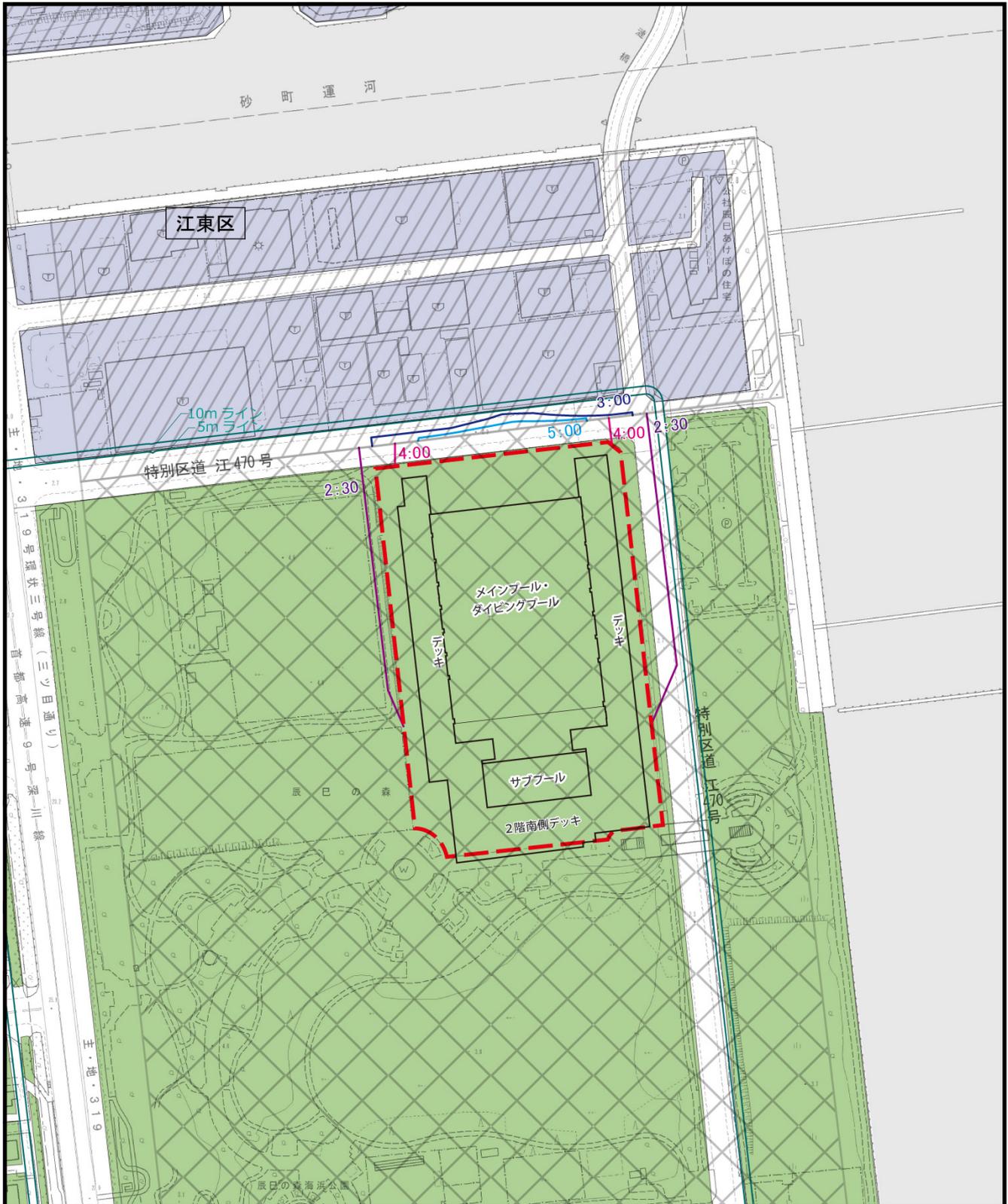
- 計画地
- 日影の影響に特に配慮すべき施設
- 8:00の日影線
- 9:00の日影線
- 10:00の日影線
- 11:00の日影線
- 12:00の日影線
- 13:00の日影線
- 14:00の日影線
- 15:00の日影線
- 16:00の日影線



Scale 1:3,500



図 8.6-2(2) 時刻別日影図
フォローアップ調査結果



凡例

計画地

第1種中高層住居専用地域
準工業地域

等時間日影線

2.5時間
4時間
3時間
5時間

日影規制地域及び規制時間

4-2.5 左辺の数値は敷地境界線から5mを超え10m以内の範囲、右辺の数値は敷地境界線から10mを超える範囲で規制される日影規制時間(測定面4m)
5-3

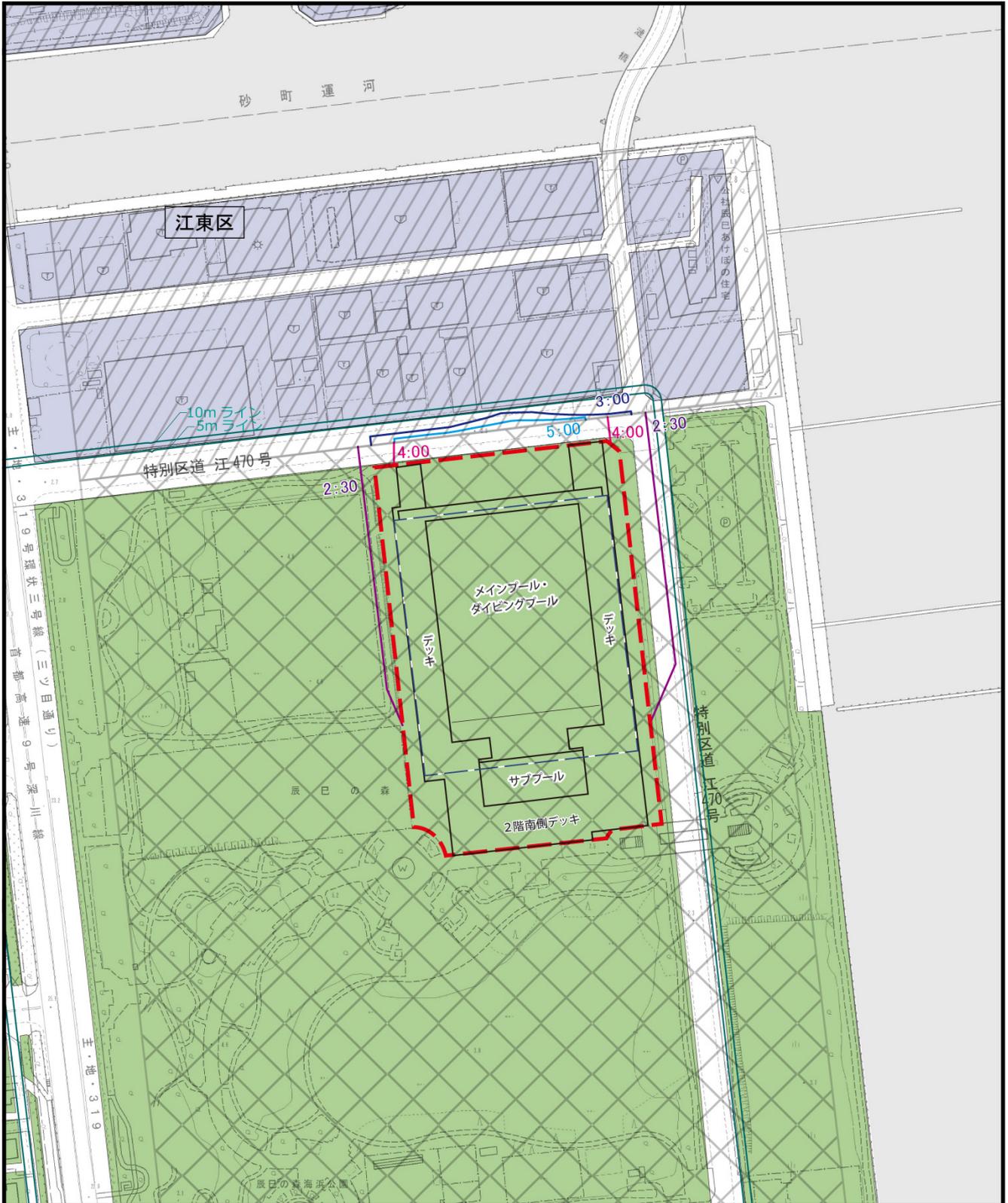


Scale 1:3,500

0 35 70 140m

図 8.6-3(1)
等時間日影図予測結果(大会時)

出典:「江東区都市計画図」(平成27年6月 江東区)



凡例

- 計画地
- 第1種中高層住居専用地域
- 準工業地域

等時間日影線

- 2.5時間
- 4時間
- 3時間
- 5時間

日影規制地域及び規制時間

- 4-2.5
左辺の数値は敷地境界線から5mを超え10m以内の範囲、右辺の数値は敷地境界線から10mを超える範囲で規制される日影規制時間(測定面4m)
- 5-3



Scale 1:3,500



図 8.6-3(2) 等時間日影図
フォローアップ調査結果

出典：「江東区都市計画図」（令和2年4月 江東区）

2) 予測条件の状況

ア. 計画建築物の状況(配置、形状、高さ等)

計画建築物の状況(位置、形状、高さ等)は、「4. 東京アクアティクスセンターの計画の目的及び内容 4.2 内容 4.2.3事業の基本計画 (1) 配置計画」(p.7参照)に示したとおりである。

3) ミティゲーションの実施状況

ミティゲーションの実施状況は、表8.6-3に示すとおりである。なお、日影に関する問合せはなかった。

表8.6-3 ミティゲーションの実施状況

ミティゲーション	実施状況
・計画地北側への日影の影響を低減するため、計画建築物は北側の敷地境界から一定の距離をセットバックする。	計画建築物は北側の敷地境界からの離隔距離として約30mを確保した。
・計画建築物を15,000席引き渡しモードから5,000席レガシーモードに縮小することで計画地周辺への日影の影響を低減する。	計画建築物は、建築計画の見直しにより、建物高さを約49mから約37mに下げた。
・辰巳の森海浜公園内の日影が及ぶ範囲にある樹木については、日影の状況をフォローアップ調査で確認する。	計画地の西北西から東北東の一部地域に日影が生じ、計画地西側に隣接する辰巳の森海浜公園内のラグビー場の一部に芝に2時間半程度、計画地北側及び東側の特別区道江470号沿いの街路樹等の一部に2時間半から5時間程度の日影が生じる。

(2) 予測結果とフォローアップ調査結果との比較検討

1) 予測した事項

ア. 日影が生じることによる影響に特に配慮すべき施設等における日影となる時刻、時間数等の日影の状況の変化の程度

予測結果とフォローアップ調査結果との比較は、写真 8.6-1 に示したとおりであり、特に配慮すべき施設等における日影時間は、概ね予測結果と一致した。

イ. 冬至日における日影の範囲、日影となる時刻、時間数等の日影の状況の変化の程度

予測結果とフォローアップ調査結果との比較は、図 8.6-2 及び図 8.6-3 に示すとおりであり、冬至日における日影の範囲、時刻、時間数等は、概ね予測結果と一致した。

ウ. 日照障害が生じる又は改善する住宅戸数及び既存植物

予測結果とフォローアップ調査結果との比較は、図 8.6-2 及び図 8.6-3 に示すとおりであり、冬至日における日影が及ぶ範囲には住宅の一部及び既存樹木が存在し、概ね予測結果と一致した。